

2. トラブル対応事例集の考え方

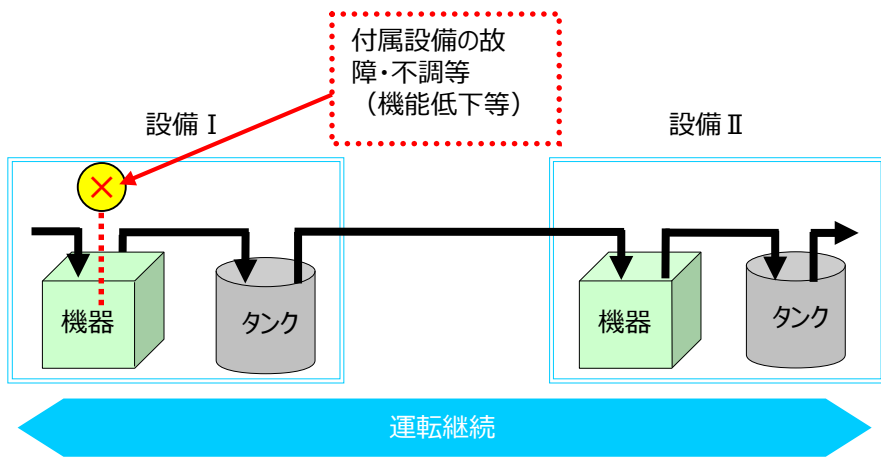
2-2. トラブルに伴う設備への影響範囲

再処理工場で発生したトラブル等の復旧作業は、設備の構成やトラブル等の程度によって、他の設備の運転停止が必要になる場合があります。

復旧作業に伴う設備の運転への影響については、以下の5つのケースが考えられますが、いずれの場合も安全を確保しながら復旧します。

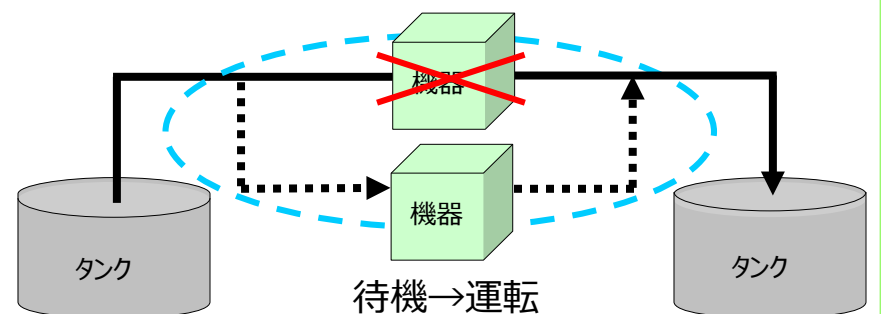
1 運転を継続しながら復旧

当該機器の運転を継続しながら、清掃や調整等により復旧



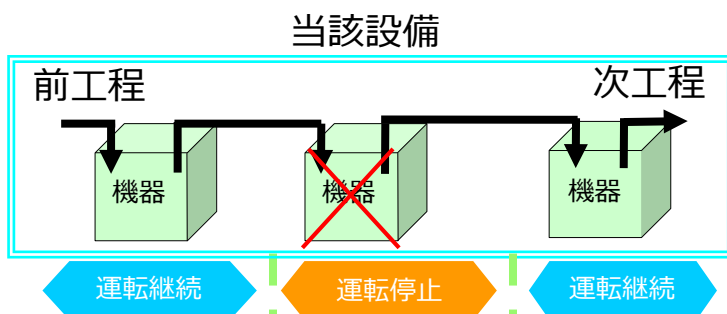
2 運転系列を切り替えて復旧

予備機を有する機器が故障した場合、予備機に切り替えて、運転を継続し、故障した機器を復旧



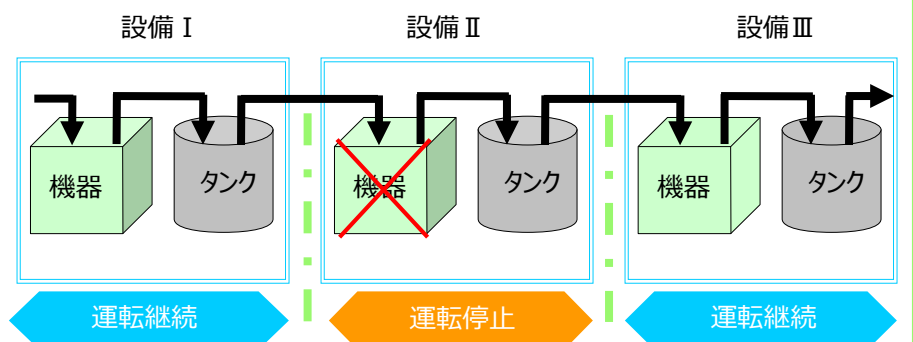
3 当該機器を停止して復旧

当該機器のみを停止し、その前後の機器の運転を継続しながら停止した機器を復旧



4 当該設備を停止して復旧

故障した機器を設置する当該設備を停止し、その前後の設備の運転を継続しながら故障した機器を復旧



5 影響の範囲の設備を停止して復旧

故障した機器の影響を受ける全ての設備を停止して、故障した機器を復旧。

